

所 属	教育委員会 教育総務課		
担当(係)名	学校政策担当	内線	3516

岐阜県における中高一貫教育の推進

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
2,400	一般財源 2,400	旅費 627 (中高連携等)
(前年度 300)		消耗品費 1,288 (教材開発等)

2 背景・現状

平成16年度に連携型中高一貫教育校を西濃地区(揖斐)と可茂地区(八百津)に設置し、平成19年度に検証した結果、6年間を見通したきめ細やかな指導による学力向上や、地域の学校で地域の子どもを育てるという観点より、効果があることが認められた。

少子化、過疎化が進む中山間地等に連携型中高一貫教育校を設置し、中高生と地域住民との交流等の活動により、地域活性化に役立つことが期待されている。

3 事業目的

「学力の向上」と「豊かな心の育成」のバランスがとれた教育を重視する中高一貫教育を実現し、地域の生徒を地域で育てる学校づくりを推進する。

4 事業内容

中学校と高校の事業交流等を推進し、6年間を見通したカリキュラムを開発し、既存校の改善を図ると共に、平成22年度に連携型中高一貫教育校の新設を目指す。

連携型中高一貫教育を推進するための共同会議の開催等

- ・教員・生徒間交流等の連携計画の立案、協議及び連携会議の開催
- ・成果を中学校や地域にPRするための広報活動
- ・コーディネーター(各地区の中高一貫教育推進の担当者)の設置

中高一貫教育のカリキュラム開発

- ・チャレンジテスト等を利用して、6年間を見通したカリキュラムの開発
 - ・地域を巻き込んだふるさと学習による総合的な学習の時間等の計画、実践
- チャレンジテスト…中学校の単元確認テストを高校教員が採点し、生徒の実態を理解し合い、指導方法を改善するためのテスト

(款)10教育費	(項)1教育総務費	(目)(4)教育指導費
(明細書事業名)	教育振興計画費	
	中高一貫教育推進事業費	